



歩いて育てる、笑顔・膝力・腰力・脳力!

例会報告

○第96回例会 第7回でか山・花嫁のれんウオーキング 開催日: 5月5日(祝) 天候:晴れ
コース:七尾駅前小公園～山の寺寺院群～小丸山城址公園～一本杉通り～能登食祭市場～
大地主神社～市役所～七尾駅前ゴール 歩行距離:11km リーダー:廣里重信
参加者:一般13名 他協会62名 NWA 会員31名 計:106名(内小人2名)

五月に入って雨が半日降っただけの晴天続き、2日の人形見からウオーキング当日の裏山まで一日も雨が降らないお祭り日和になりました。でか山がユネスコの無形文化遺産に登録されて初めての青柏祭で、街全体が多くの人出となっています。最近にない大勢の方に集まっていたが、遠く加賀、富山県から、石川県ウオーキング協会の役員、会員の方もたくさん来ていただきました。

午前9時、開会式に移り元橋会長の挨拶のあと、県ウオーキング協会副会長の谷内さんから挨拶をいただき、石川県縦断ウオーキングの紹介もしていただきました。廣里事務局長のコース・注意事項説明のあと元橋会長の指導で準備体操。余りにも勢の人を前にして張り切っているよりもよりねんごろな運動でした。



9時25分スタート、七尾線の線路に沿って西進、桜川放水路を渡って美術館前へ。山の寺寺院群の入口駐車場でトイレ休憩して山の寺瞑想の道へ。遊歩道沿いにはタケノコ、山野草の花がお出迎え。山を下って最北端の真言宗妙観院へ。この寺も山城の七尾城の寺屋敷から移転したらしい。山門横の小高い丘は海の中の離れ小島で、展望が良く能登八景などに上げられていたらしい。御詠歌に「波の小島へ寄る船は…」と詠まれているが、今は内陸となって室町、江戸前期時代が感じられません。

新県道を東進して小丸山城址公園へ。つつじが満開、赤い水の池中の鯉、昔からの藤棚の花を見て新しくできた展望台へ。遥かに山城の七尾城址を望んで、天正10年にこの地に城を移した前田利家を偲んでみました。公園入口坂に降りるとかつての大河ドラマ「利家とまつ」の像、公園上にあったものが昨年に移設し、その前に昨年オープンした「花嫁のれん館」が…。展示館の中通路を進んで「一本杉通り」の中ほどに。別称「花嫁のれん街」は多くの観光客でごった返しています。でか山の通った跡を示す潤滑油のシミを踏みしめて歩きました。



仙対橋を渡って御祓川大通りは、でか山の巡行路でもあり歩道には屋台も出て大変な人込みで、リーダーの大旗が見えなくなるほどでした。食祭市場ではでか山がちょうど並んで休憩中。昨年より一日遅らせた企画が功を奏して、3台そろったでか山を見ることができました。折角なのでちょっと長めの休憩。

青柏祭は、天元4年(981年)能登国国主の源野順が能登国の祭りとして定めたのが始まりと言われているとのこと。その昔、山王神社に毎年一人の美しい娘を人身御供えとして差し出す習慣があった。ある年に、白羽の矢が立った家の家主が娘の命を助けたいと思い、深夜に社殿に忍び込んでみたところ、猿が「娘を喰う日が祭りの日か

近づいたが、越後の『しゅけん』は俺がここにいることを何も知るまい。」つぶやいていた。そこで、娘の父親は越後に向かい、『しゅけん』に助けを求めた。『しゅけん』は全身真っ白な毛の狼だった。その狼の話によると、昔3匹の猿が他国から越後に来て害を与えたため、『しゅけん』が2匹までかみ殺したが1匹を逃がしてしまい、行方は分からなかった。その1匹が能登に隠れていると知った『しゅけん』は娘の父親を背中に乗せ、海の上を飛んで七尾に到着。祭りの日、娘の身代わりになって唐櫃に入り神前に供えられた。その夜、暴風雨で荒れ、両者の格闘する壮絶な物音が聞こえた。翌朝、人々が行ってみると、両者は相打ちで冷たい亡骸となり倒れていた。人々は『しゅけん』を手厚く葬り、また猿の祟りを恐れて、3台の山車を奉納することになったということです。(ウキペディアより)



今の山車は、文明3年(1743)3代城主畠山義統(よしむね)が都の祇園山鉦にならって奉納したのが始まりとか。三つの町の山車になったのは前田利家の時代で、功績に照らして、鍛冶町(鍛冶師集団が、小丸山城、城下町形成に貢献。)、府中町(魚津城、穴水城、棚木城の攻略に舟を出して協力。)、魚町(小丸山城築城の際、本宮移転の承諾の見返りに、魚の売買特権と山車。)奉納の栄誉を与えたようです。

ウオークは、このあと青柏祭の神社・大地主神社(山王神社)を回って、七尾駅前にゴールしました。例年、多くの方に参加していただきありがとうございました。

今後のNWA予定

○6月の97回例会 **能登島ウオーク⑦** 開催日: 6月18日(日)
 集合場所:能登島マリンパーク海族公園 受付:8:30~ 歩行距離:11km チラシは配布済み。

○7月の98回例会 **七尾湾展望・温泉と海の幸のみちウオークその2** 開催日: 7月16日(日)
 集合場所:和倉温泉駅前 受付:8:00~ 歩行距離:11km 詳細、同封のチラシ参照。

○8月の99回例会 **納涼ウオーク石動山山頂と荒山城址** 開催日: 8月6日(日)
 集合場所:石動山資料館駐車場 受付:8:30~ 歩行距離:11km 詳細検討中。

県内の主な予定 (詳細を知りたい方は事務局まで…)

○輪島市 **輪島・里山里海ウオーク** 開催日: 5月27日(土)
 集合場所: 輪島市マリンパーク駐車場 受付:7:30~9:10 歩行距離:11km・19km
 参加費:1000円 事前申込終了していますが、当日参加可です。

○県特別例会 **加賀百万石ツデーウオーク** 開催日:6月3・4日(土・日)
 集合場所:3・4日とも金沢駅前地下もてなし広場 受付:7:30、8:15 スタート:8:30、9:30
 歩行距離: 3日30・20・10km 4日24・16・8km チラシ送付済み。

○県特別例会 **石川県縦断ウオーク⑥⑦** 開催日: 6月⑥27日・⑦28日(火・水)
 集合場所: ⑥七尾市役所 受付:8:30 ⑦志賀町役場

●27日の七尾市役所から志賀町役場のコースはNWAの担当です。詳細は前号同封のチラシ参照。

会員の記録達成のお知らせ!

地球一周距離認定	15000km 達成	高瀬孝行 様	会員番号	103	(ウォーキングライフ5・6月号)
	10000km 達成	岡本貢一 様	会員番号	094	(ウォーキングライフ5・6月号)

親子亀…●今年のでか山ウオークは、参加者が百人を超え、3台揃った世界無形文化遺産を見られたことなど、皆さんに喜んでいただき盛会だったものの、さらに検討の余地があるように思います。来年も良い天気なることを祈っています。●当日午後の企画、山の寺日蓮宗妙因寺の涅槃図(お釈迦様が入滅したときの様子を描いた絵)見学会に十数名参加していただきました。住職の懇切な説明、拳句は仏教哲学の基礎みたいなお話をお聞きして、大変ためになりました。涅槃図は長谷川等伯の生まれる前の15世紀に書かれたもの、専門家の筋では重要文化財(国宝)でもおかしくないものであるとのこと。作者も一人者の調べで、土佐の「ホウシュウ」の作と瓜二つとか。やはり七尾の歴史は15・6世紀が最も重要だと気付かずにはおられませんでした。(辻口)

“NWA 新入会員を毎年募集しています”

入会したい方の情報がありましたら、事務局に連絡してください。 **現在の会員数54名です**